

二次交通

ニセコエリアをゲートウェイとして迎え入れた観光客へ提供する二次交通はDMOとして重要な役割を担っています。当協会の補助の中でも大きな事業費を占めている交通事業は「夏のナイト号」「冬のナイト号」「ひらふ循環シャトルバス」など挙げられます。これらは訪れる観光客の宿泊税を原資としていますが宿泊税の減収が続く中で国の公募事業を活用し貴重な財源をセーブしながら事業を行っています。

令和3年度については観光庁からの10割補助でひらふ循環シャトルバスを運行することができました。乗客はインバウンドから国内客へシフトしましたが観光の再開と共に域内の二次交通の整備が求められています。

令和4年度は北海道観光振興機構「地域の魅力を活かした観光地づくり推進事業(DMO枠)」を獲得し、感染対策に有効なオーブントップバスをニセコエリアで運行します。このバスは日本ハムファイターズの優勝パレードでも利用され、今後運行エリアを拡大し倶知安町とニセコ町を跨ったエリアで運行されます。観光客だけではなく住民の方々にも楽しんで頂けるバスです。



着地型連携

ニセコエリアには様々なアクティビティがありますが、DMOとしてこれら受け地側(着地)で持てる強みや他にはないコンテンツを開発し事業者と連携しながら造成していく事業です。

既存のアクティビティを他の事業と組み合わせたり、MTBなどサマーアクティビティの造成にも着手していきます。

北海道ではアドベンチャートラベルを推進していますが、首都圏のみならず道央札幌圏の需要掘起こしなどニセコエリアならではの強みを発信し他のディステーションに負けないコンテンツ造成も行っています。

サスティナブル



令和4年度新設のサスティナブル部会は、主にこれまでのJ-クレジット部会とガイド育成部会を合わせた事業を行います。J-クレジットは、国のJ-クレジット制度を利用した、森林によるCO2吸収(カーボンオフセット)の仕組みで、クレジットを購入いただくと、その資金が地域の森林保全、環境活動などに利用される取り組みです。ガイド育成では、羊蹄山登山道や半月湖周辺の環境整備、山岳ガイドの育成を行います。令和3年度は、コロナ禍のため思ったような活動ができませんでしたが、令和4年度は、J-クレジットの取り組みをもっと皆さんに知ってもらえるよう情報発信し、また、このエリアの自然資源を活用したイベントや山岳ガイドの講習会も行う予定ですので、皆さん参加をお待ちしています。

旅先納税



観光庁の補助事業を活用し令和3年度に試みた「旅先納税」はスマートリゾートを目指すニセコエリアでのDX化の一環です。ふるさと納税を活用し倶知安町への寄付と利用者へのデジタルクーポン(返礼品)還元によって観光で訪れた方と地域経済をつなぐ仕組みです。実証実験(3カ月)の結果から得られたデータとして寄付総額は

約1,000万円、地域で使用されたクーポンは約300万円、残りは町の収入(寄付)となります。これらすべてをスマートフォン1台で完結します。協力頂いた加盟店からも継続への期待が大きく今年度も継続事業として進めています。

サマーコンテンツ



今年度は、サマーステイ事業とワーケーション事業を合わせて、サマーコンテンツ事業として実施していきます。基本的には昨年度までの両事業を継続して実施していくこととなります。サマーステイからは避暑を目的に夏に長期滞在して下さるロングステイゲスト対応、そしてワーケーションはワーケーションの目的地としての認知拡大やワーケーション利用者の満足度を高める取り組みを実施していく予定です。

この事業は、夏にニセコエリアにご旅行に来ていただけるお客様を増やすために、夏のコンテンツに着目していく事業です。

MICE

MICEはMeeting/Incentive/Convention/Eventの頭文字をとった略です。G20を開催した倶知安町には会議や企業による報奨旅行などニセコならではの大自然の中で様々なMICEを誘致できる環境があります。特に海外への渡航が難しい中で北海道や沖縄へ行き先を変えてインセンティブツアーなど実施する企業も多く、今後DMOとしてニセコリゾート観光協会とも連携し多種多様なコンドミニアムの開散期活用、倶知安町内にある施設を活用したユニークベニューの発掘、様々なコンテンツ開発を行っていきます。

MICEの経済波及は大きくグリーンシーズンに需要を喚起できる施策として会員企業と連携しながら推進していきます。



戦略的広報プロモーション

今年度新設される事業となります。昨年度まで各事業ごとに実施していた広報プロモーションを、一括して行い、また事業単位ではない情報も広報できるようにしました。マスメディアからの取材対応や各メディアへの情報提供はもちろんのこと、SNSを活用しお客様向けの情報発信もより積極的に実施していきます。

特に大きな事業としては、LINEを活用した事業となります。公式LINEを利用し、それぞれが興味があるテーマの情報を提供したり、問い合わせ対応したりとより1人1人に合った情報をお届けする事が可能となります。住民の皆様からの情報もいただければと思っておりますので、ぜひLINE登録をしていただければと思います。

合宿教育旅行

ニセコエリアにおいて春から秋にかけて実施される教育旅行、夏季の合宿は受け入れによってリピートが狙える大きな市場です。特にラグビーなど企業チームなどからの問い合わせも増加しており丁寧に受け入れ態勢を整えていくことで誘致につなげていきます。

また、最近の修学旅行ではSDGsへの取り組みも重視されており環境への様々な取り組みやニセコならではのダイバーシティ(多様性)は注目されています。英語教育に力を入れる大学などの研修も行われておりDMOとして会員から各種専門分野の講義が出来る方を募りリスト化し研修のコンテンツとして提案する事業を行います。



倶知安町の皆様、日頃当協会の活動に関しまして、ご理解ご協力を頂戴しまして誠にありがとうございます。未だ終息を見ないコロナ禍によって、当町の観光産業は、かつてない苦境にさらされています。

しかしながら、世界はすでにコロナによる移動制限、マスク着用の規制を廃止し、経済立て直しに向けて舵を切り始めております。まもなく日本も世界にその歩調を合わせていくものと思われれます。

早ければ、次の冬はオーストラリア、アメリカ、欧州、シンガポール等、日本と同一種類のワクチンを接種している国相互間の観光再開が予想されております。インバウンド観光客が戻ってくるまでもう少しの辛抱です。

当協会では、コロナ禍前以上にこのエリアを盛り立てるために、ロードバイク、マウンテンバイク、フィッシングの愛好家がこのエリアに足を運んでいただけるようにグリーンシーズン観光の充実を目指して鋭意検討中です。

また、毎年500組を超える本州にお住まいのご夫婦が6月から9月にかけてヒラフ地区をはじめとするニセコエリアのコンドミニウムに避暑を兼ねて滞在されております。この10年間毎年来ているリピーターのご夫婦も少なくありませんし、このご夫婦を尋ねて、そのお子さん、お孫さんがこのニセコエリアを訪れていることを倶知安町民の皆様はご存知でしょうか? 季節は限定されこそ、こういった方々も倶知安町民と変わらずこのエリアの経済を下支えしてくれ、ニセコエリアの宣伝マンになってくれております。

こういったファンの方をこれからも地道に増やしていきたいと考えております。

国の内外を問わず、ニセコエリアを訪れてくれる観光客の皆様にご満足いただくことはもちろんのこと、住んでよし、訪れてよしの倶知安町とするためには倶知安町民の皆様の生活満足度が上がらなければなりません。

国内外の観光客のお客様が戻ってくれば、先だって倶知安町が導入した宿泊税の徴収が期待できます。観光関連予算が増えれば、新たな観光政策も打てるでしょうし、その一部は確実に倶知安町民に還元されるでしょう。

こんな企画はどうだろう、こんなものを作ってはどうだろう、我々だけでは思い至らないことも多々ございます。

今後とも、当協会に対しまして、町民の皆様のご指導ご鞭撻をお願いしたいと存じます。



会長 吉田 聡

LINE 公式アカウント はじめました

友だち募集中!

LINE ID @niseko-summer-stay

地元割などお得な情報をお届け予定! ニセコエリアの観光情報やチャットにて観光に関するご相談もお受けしております。

友だち登録手順

ホーム 友だち追加 QRコード

会員募集中

一般社団法人 倶知安観光協会

〒044-0078 北海道虻田郡倶知安町字樺山41-5
サンスポーツランドくっちゃん
TEL:0136-55-5372 FAX:0136-55-5376
MAIL info@niseko.co.jp
http://www.niseko.co.jp

Instagram LINE Facebook Twitter YouTube

コロナワクチン職域接種

昨年度は観光業にとって人流が止まり経済に大きな打撃を与えられた試練の年でした。

ニセコエリアでもコロナのクラスターが相次ぎ地元にも大きな不安がありました。当協会ではこの現状に立ち向かい全道でもいち早くコロナワクチンの職域接種の実施を決めました。医療体制はもちろん会場の手配、予約システムの立ち上げ、接種のオペレーション体制構築までわずかな期間でしたが、職員のみならず理事の皆様の協力も得て約2,000名の接種を行いました。

ニセコエリアには外国人居住者も多く英語での医療対応についてもNIC(Niseko International Clinic)の全面協力でスムーズに行うことができました。

この場をお借りして関係者の皆様には心から感謝申し上げます。



GoToやどうみん割のヘルプ

国や北海道で実施している「GoToトラベル」や「どうみん割」を利用して1人でも多くのお客様にニセコエリアに来ていただけるよう、NISEKOくっちゃんエリア用のウェブサイトを作成し、対象宿泊施設などを掲載しております。また、この制度を利用する事業者の皆さんに向けて、情報提供や第三者機関登録などをしております。

会員事業者への情報提供

当協会から会員の事業者様向けに発信しているKTAニュース配信を今年度、ウェブサイト上で確認できるようにリニューアルいたしました。国や北海道が実施している事業者向け支援金のお知らせや、会員飲食店様のキャンペーン情報・イベント情報も配信しております。より多くの事業者様に、当協会へ入会していただき、ニセコエリア全体として観光業を盛り上げていきたいと考えております。

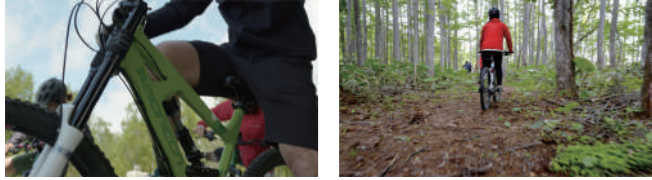
昨年度事業について ~こんなことやりました~

サイクリング

昨年度は、コロナ禍ということもあり感染対策としてサイクリングを楽しむ方が増えてきました。

当協会では通年型で楽しめるニセコエリアを訴求していくため、グリーンシーズンに人気のロードやクロスカントリー事業を各団体と協力しながら羊蹄山麓の魅力を伝えています。

昨年度はMTBの市場ニーズ、双子山の地形分析、コース造成の可能性などの調査を行いました。冬の魅力だけではないニセコエリアを夏も盛り上げていきます。

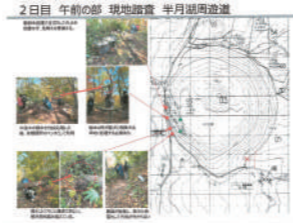


ガイド育成

倶知安町には豊かな自然環境を求めて多くの人々が訪れます。中でも羊蹄山の登山道や半月湖の遊歩道は人気ですが、長年の踏み圧や水の流れなどで浸食や荒廃も進んでいます。

そこで環境整備の一環として当協会では登山道の保全修復を学ぶため、講習会を実施しました。地元の山岳関係者、一般の登山者を対象に大雪山国立公園で登山道保全修復に取り組んでいる濱田耕二代表理事を招いて2日間の研修を実施しました。

参加者からは大変好評を得たので今後またこのような機会を設けたいと思います。またWAFAファーストエイド講習はコロナ禍で開催できませんでしたが、今後国際リゾートとして災害救急への対応や技術向上へ向けて取り組みを進めていく予定です。漫画くっちゃん昔話は第8話まで製作を継続しています。



マスタープラン

倶知安町では令和2年に観光振興計画・観光地マスタープランを策定しました。

当協会ではマスタープランに沿って事業計画を立て有識者、関係団体と共に年に3回の「観光地経営会議」を開催しています。マスタープランは長期計画のため変化する経済・社会情勢に合わせ弾力的な対応が求められることから毎年度修正や補完を行っています。

昨年度の主なテーマとして宿泊税、二次交通、景観、コロナ感染対策、海外先進事例など倶知安の将来へ向けた持続的観光のあり方を議論しています。

ワーケーション



事業としては2年目となるワーケーションで、昨年度は日本国内での認知拡大を目標に実施してきました。夏期4か月間にわたり無料開放したタタ・アンシェアオフィスには、延べ489名にご利用いただきました。その中には、首都圏からご利用いただいた方々もいらっしゃいます。

また首都圏で放映されたテレビ番組への出演や雑誌への寄稿、北海道が主催する事業への協力などを通して、「ニセコエリアでのワーケーション」がリゾートワーケーションとしてのブランドイメージをつけるように情報発信をしてきました。新たにコンシェルジュ制度を導入し、1人1人の多様なワーケーションニーズに対しお答えできる体制を整えています。

今年度もワーケーション事業は継続し、より滞在型旅行を楽しむゲストを誘客できるよう実施していきます。



サマーステイ



昨年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、例年通りのイベントを実施することができませんでした。そこで2年前と同様に、ニセコエリアのリピーターの皆様、そしてニセコエリアへの興味を持っ

ていただける方に向けて各SNSでの情報発信を強化してきました。

現在Instagramをフォローいただいている方は4600人を超え、YouTubeも720人を超える方に登録いただいております。YouTube動画をきっかけにニセコに興味を持ち、実際に宿泊施設への予約に繋がったり、案内所にSNSを見てきました！とお声がけいただけるケースも増えてきました。

今年度はサマーコンテンツ事業としてワーケーション事業と一緒にありますが、引き続きニセコエリアの認知拡大・会員事業者の情報拡散を目的にSNS運用を続けてまいります。

倶知安観光案内所

だんだんと春らしい暖かな陽気になってきましたね。倶知安駅待合室内にある観光案内所では、通年で倶知安町内や周辺エリアの情報を提供しています。フライヤーやパンフレット等も置いてあります。事業者の方は、ご提供いただけるフライヤー等ありましたらお気軽にお持ち寄りください。また、レンタサイクルの貸し出しも行っていきます(5月～11月上旬頃まで予定)。どなたでもご利用できますので、お買い物やサイクリング等いろいろな用途にお使いください。



合宿教育旅行

コロナ禍で各地からの修学旅行は限られた日程での実施となりました。中でも道内外へのセールスコールを継続的にを行い、今期は先行予約を取り込むために社会人スポーツチームの合宿などの誘致にも力を入れています。中でもラグビー合宿にニセコエリアの注目度は高く、優れた環境の強みを生かした誘致を進めています。

また3月に開催された「日本観光ショーケース大阪関西」の商談会にも参加し、新たに制作したオリジナル企画書ファイルを活用しながら教育市場に留まらずDXやメディアなどにもネットワークを広げていきます。

